

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由	
家計動向 関連 (沖縄)	良くなる	百貨店（営業企画）	・食品菓子銘店の改装効果や免税対象枠の拡大によるインバウンド効果等、伸びる要素を控えている。	
		やや良くなる	コンビニ（経営者）	・冬によく出るおでんや肉まんに期待できる。
			観光型ホテル（マーケティング担当）	・現時点での予約状況から推測できる今後2～3か月後の稼働率は、前年並み若しくは前年を若干ではあるものの上回る見込みである。
			通信会社（店長）	・新商品の発売が続き、在庫も潤沢に回転し始めれば、話題性も手強い活気が出て景気も上向きになると考えられる。
			観光名所（職員）	・問い合わせも多く、予約数が良い。
	ゴルフ場（経営者）	・先の予約を見ていても、自然増の傾向があるので、やや良くなるという風にみている。		
	変わらない	一般小売店〔菓子〕	・目立って良い材料が見られない。	
		スーパー（販売企画担当）	・原料の高騰で1品単価が上がっているため、客単価は上がり続けるのではないかと予想するが、一方で業態を問わず競争激化しているので客数は増えることは望めず厳しいと予想する。	
		コンビニ（エリア担当）	・好天や観光客増のけん引もあり、この先も客数は増える見込みである。競合店の出店等でパイの奪い合いはあるが、個人の消費は変わらず安定しており、購買意欲の減少にはならない。	
		衣料品専門店（経営者）	・相変わらず街には客が少ない状況が続いている。若干の価格の上昇も、客足を鈍らせる要因と思われる。地道に客の信頼を得ていくしかない。	
		旅行代理店（マネージャー）	・10～11月に比べると12月に入ってから客の動きが少なくなる傾向である。ただし、冬休みから年末にかけての料金の高い1週間での動きがあるので、売上が悪いわけではない。	
		住宅販売会社（代表取締役）	・建築着工しようにも、職人の不足で速やかな着手ができない。着工できた場合でも、資材費、人件費の高騰により利益率の低下というジレンマがある。	
	やや悪くなる	その他専門店〔楽器〕（経営者）	・地域の大型店の閉店や、沖縄県の知事選挙、那覇市長選挙等があり、当面厳しい状況が続く。	
		住宅販売会社（営業担当）	・次回消費税増税に伴う来場数増加は見込まれるところだが、11月の知事選の影響が気になる。そうなると来場数は横ばいか多少減る。更には決断が伸びる可能性があると考える。	
	悪くなる	商店街（代表者）	・近隣の大型店が諸々の原因で閉店に追い込まれ、街中は大変厳しい状況下にある。県全体では観光関連は伸びてるらしいが、商店街においては、客単価が厳しい状態で、特に衣料品等は大変落ち込みが厳しい。日本全体では伸びてると言われているが、地域においてはまだまだ厳しい状況が続いている。	
その他飲食〔居酒屋〕（経営者）		・最低賃金の再引上げ、消費税増税、燃料費上昇、原価上昇、人材不足などに対応するため、集中調理、セミセルフなどの効率化を図るにも、客は、レベルの高い現場調理の手間のかかったおいしい料理を求めており難しい。このままだと能力の高い個人店を除き、飲食業の90%以上が赤字転落する。		
企業動向 関連 (沖縄)	良くなる	-	-	
		やや良くなる	食料品製造業（総務）	・今後も、観光客の増加や景気への期待感から需要の増加が見込まれる。
	変わらない	輸送業（営業）	・人件費、燃料費、車両費の運行三費のコスト増分に対する荷主への料金改定が徐々に進んでいる。新規の業務についても現在高騰している費用をベースとし、受注価格を決定するよう取組を行っている。	
		窯業・土石製品製造業（経営者）	・全体的な動向は大きな変化は無く、横ばいの見通しである。	
		建設業（経営者）	・モデルハウスの来場件数、リフォームの相談件数が横ばい気味である。	
輸送業（代表者）	・現状でも景況感是好調だが、与那国島の陸上自衛隊工事や伊良部架橋の最後の大需要である舗装工事を迎える。			
	通信業（営業担当）	・仕事は増えているが、受注単価が高くなる要因が見当たらないため今後も状況に変化はないと感じる。しかしながら、新しい業態の受注案件の獲得に対しては意欲的で、本土企業を巻き込んだセミナー等には積極的であり、今後に期待ができる。		

	広告代理店（営業担当）	・県内企業の販売促進費は、拡大する見通しが立たず、前年比を維持できれば良い方かも知れない。加えて、一括交付金をターゲットに県外企業参入も活発化していることから競争環境が更に激化することが予想される。
	会計事務所（所長）	・観光業は円安傾向で客数は多いものの、売上全体の底上げには大きく寄与していない。
	やや悪くなる	-
	悪くなる	-
雇用 関連 (沖縄)	良くなる	-
	やや良くなる	人材派遣会社（経営者） ・派遣依頼の手堅さや、派遣先企業の好調な様子を見るとやや良くなると感じる。また沖縄県内企業全体も、活気付いているように感じるため、派遣の需要が伸びる期待感がある。 求人情報誌製作会社（営業担当） ・年末に向けて採用などが増えてくる。 学校 [大学]（就職担当） ・求人数、周辺企業の動きで新卒採用へのシフトが多くみられる。
	変わらない	人材派遣会社（総務担当） ・企業の求人は人手不足感もあり依然として多いが、求職者の応募が鈍いため、先行きは分からない。ただ、企業から賃上げや正規雇用での囲い込みで人材を確保せざるを得ないとする声がある。
	やや悪くなる	学校 [専門学校]（就職担当） ・物価が上昇している実感が出てきている。その割に待遇が良くなっていない。
	悪くなる	-